



中央区

人口 175,336人
男 78,028人 女 97,308人

世帯数 103,109世帯
(平成22年1月1日現在推計)

中央区役所

〒810-8622 中央区大名二丁目5-31
区役所電話番号案内
TEL 714-2131
区ホームページ
http://www.city.fukuoka.lg.jp/chuo/

マークの説明 期=日時、期間 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申込み 問=問合せ ☎=電話 F=ファクス HP=ホームページ ㊟=メール

中央区のつどい

区男女共同参画協議会の30周年を記念して、植木とみ子市総合図書館長と、NHKアナウンサーの松尾剛さんを迎え、「共に歩もう未来(あした)のために」をテーマとした対談や、同会30年のあゆみの紹介を行います。期2月20日(土)午後1時半～3時半 所男女共同参画推進センターアミカス(南区高宮三丁目3-1) 料300円 申問同協議会事務局(区地域振興・支援課内 ☎718-1055 F714-2141)へ。

消防施設見学会

平成17年3月の福岡県西方沖地震から5年目を迎える3月20日の「市民防災の日」を前に、防災・防火について学びませんか? 消防局災害救急指令センターと、地震などが模擬体験できる福岡市民防災センターを見学します。期3月4日(木)午前9時半～午後4時 所区内に住む18歳以上の人 定45人 料無料(昼食と飲み物は各自持参) ㊟はがき、ファクスかメールに「施設見学会参加希望」と明記の上、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢と代表者の住所、電話番号を書いて2月15日(必着)までに区企画課(〒810-8622住所不要 ☎718-1013 F716-0307 ㊟kikaku.CWO@city.fukuoka.lg.jp)へ。応募多数時は抽選。

中央区どなたもパンフレットの広告協賛を募集

5月の博多どなたも港まつりの区役所演舞台や区どなたも隊をPRするパンフレット(A4サイズ、16ページ)の広告事業者を募集します。

【広告1枠サイズ】縦40[㍉]×横60[㍉](複数枠の対応可)【協賛金額】1枠4,000円 申問2月12日(金)までに市民の祭り運営委員会事務局(区地域振興・支援課内 ☎718-1055 F714-2141)へ。

市県民税の申告は2月16日(火)から

平成22年度市県民税の申告は区市民税課で2月16日(火)から3月15日(月)まで受け付けます(土・日曜日を除く)。申告用紙は2月中旬までに郵送します。期限間近になると受付窓口が混雑するので、できるだけ申告用紙に記載された期間に申告するか郵送してください。 ㊟区市民税課(☎718-1038 F714-4231)

【申告が必要な人】平成22年1月1日現在、市内に住所があり、平成21年中に所得があった人(所得税の確定申告をした人、給与所得者で勤務先などから給与支払報告書が市に提出され、その給与以外に所得がなかった人は除く)。

【申告に必要なもの】①印鑑②平成21年中の所得が分かる資料③各種控除に必要な書類(下表のとおり)。

各種控除	必要な書類
雑損控除	災害、盗難の証明書と損害の明細書
医療費控除	医療費の領収書(医療費の補てんを受けた人はその資料)
社会保険料控除	国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、社会保険などの保険料の領収書。国民年金の控除証明書
生命保険料控除	
個人年金保険料控除	保険料の控除証明書
地震保険料控除	
勤労学生控除	学生証または在学証明書
配偶者特別控除	配偶者の所得が分かる資料

国民健康保険料の減免申請

災害、失業、倒産、その他の事情で、国民健康保険料の納付が困難になったときは、申請によって保険料の減免を受けられる場合があります。 ㊟区保険年金課(☎718-1124 F725-2117)



寒さも忘れて交通安全を呼び掛ける皆さん

同委員会の竹田正志は、「交通安全運動実施中」の横断幕、「飲酒運転撲滅」と書かれたのぼりなどを持って、鳥飼三丁目(安福社)から地行三丁目のよかトピア通りまでの約1.5キロをパレードしました。

参加しませんか

3年前から実施しているというこのパレードには、同委員会や老人クラブ、中央警察署、中央区役所など約80人が参加。肩にたすきを掛けた参加者は、「交通安全運動実施中」の横断幕、「飲酒運転撲滅」と書かれたのぼりなどを持って、鳥飼三丁目(安福社)から地行三丁目のよかトピア通りまでの約1.5キロをパレードしました。

「安全安心のまち」を目指して パレードで交通安全を訴える

南当仁

南当仁校区の交通安全推進委員会は、地域住民の交通安全への意識を高めるため、警察署が行う「高齢者のいきいき講習」への参加をはじめ、敬老会での交通安全の講話、通学路での交通パトロール、小学校で開かれる自転車教室への協力など、積極的に活動を進めている。

雄会長(77)は、「この1年の間に校区内で起こった自転車の交通事故で、2人の犠牲者が出てとても残念です。安全安心のまちを目指して、校区から交通事故がなくなるよう、これからも活動を続けていきます」と力強く話していました。

⚠️ 自転車の事故が後を絶ちません

自転車事故の主な原因は、人通りが多い中でのスピードを出した運転、携帯電話をかけたがらの運転や音楽を聞きながらの運転など、周りの状況が把握できないことによるものです。

健康食パーティーと講演会

区健康づくり推進実行委員会は、2月18日(木)にあいれふ(舞鶴二丁目5-1)で健康食パーティー(昼食付き)と講演会を開催します。 ㊟2月1日(月)から電話で区健康課(☎761-7340 F734-1690)へ。

★健康食パーティー 生活習慣病を予防するための食事のポイントを学び、下記講演会に参加します。 期午前11時半～午後2時45分 定先着50人 料300円

★講演会 「生活習慣病予防は認知症の予防につながる」と題して、御所ヶ谷(ごしょがたに)ホームクリニック院長の田中耕太郎さんが講演します。 期午後1時～2時45分 定先着70人(講演会のみ参加) 料無料

2月は生活習慣病予防月間です

特定健診は受けましたか?

特定健診は、生活習慣病を予防するための健診で血液検査、尿検査、血圧測定、身長・体重・腹囲測定を行います。

40～74歳の人を対象に健診を行い、結果に応じて生活習慣改善のアドバイスを行います。健診が済んでない人は、3月までに受診してください。

問合せは、各医療保険者へ。なお国民健康保険加入の人は区保険年金課(☎718-1127 F725-2117)へ。

また75歳以上の人は、県後期高齢者医療広域連合(☎651-3111 F651-3901)へ。



福岡市特定健診イメージキャラクター・よかるーもん



ソシンロウバイの花

2月を迎え、植物園内では「春近し」を予感させる花が咲き始めます。その一つにロウバイの花があります。年末ごろからポツポツと咲き始めていましたが、最盛期はこの時期です。

ロウバイ(蠟梅)はバラ科サクラ属と誤解されがちですが、ロウバイ科ロウバイ属の落葉低木です。原産地は中国で、日本には17世紀初めごろに朝鮮半島を経由して渡来したといわれています。

強い芳香があり、開花時にはその近くを通るだけで香りを楽しめます。植物園内では「香りの路」をはじめ数か所で観察することができます。

このほかマンサク、サンシュユ、クサボケ、ウメなど早春を彩る花々が咲き始めます。また例年2月下旬ごろには、カワズザクラ、ミツマタ、アセビなどが咲き、徐々に花の種類も増えていきま



動植物園からこんにちは

第17回 「寒風に耐え、気高く香るロウバイの花」

中央市民プール休館日の変更

毎週木曜日は休館日ですが、2月11日は祝日にあたるため開館し、代わって12日(金)を休館日とします。 ㊟中央市民プール(☎712-8090 F712-8298)